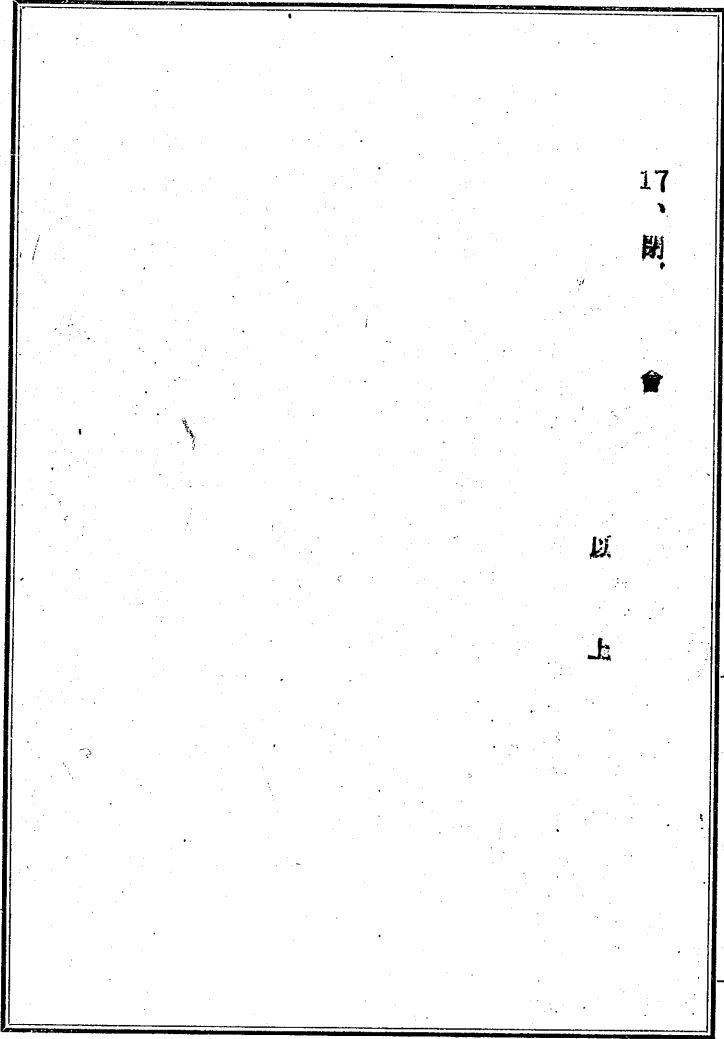


17、閉 會

以 上



宣 言

建國の本義を基調とし世界に比類無き吾國体と國民性とに立脚して眞に産業報國の精神に則り祖國日本の興隆に則して全勤勞大衆の福祉増進その一切の向上を期せんとす、

吾日本産業勞働協進組合は昨年八月結成以來、早や滿一週年を迎へた。然して、この一ヶ年間吾等同志は益々日本主義勞働運動の確信と強固なる信念の下に愛國勞働者の叫合を圖り、その實踐に邁進、

益々確固たる陣營を築きつゝ、鐵都八幡に於ける往年社會民主義の指導下に整斷されて來た、非國家的勞働組合を尻目にかけて、儼然として北九州に發展しつゝ、竝に光輝ある昭和九年度大會を舉行するに至つた事は洵に吾等の慶賀に堪へざる所である。顧ふに、從來吾國の勞働運動は、今更此處に多言を要する迄

